

&lt;第85回調査&gt;

2016年06月27日

**【本調査の目的】**

2009年6月の第1回調査を皮切りに、(株)外為どっとコムは口座開設者のお客様を対象として、「投資動向等に関するアンケート調査」を毎月定期的を実施していましたが、2010年8月の第15回調査より、その名称を「外為短期投資動向調査(略称:外為短観)」に改めました。本レポートは、同調査の結果に基づき、(株)外為どっとコム総合研究所がその一部を取りまとめるという形で対外的に公表するものです。

近年の外国為替市場において、本邦の外国為替保証金取引への関心が強まっているのは周知の通りですが、その実像を把握するのに必要な統計データ等の整備は、既存のマクロ経済データや金融関連データなどに比べて遅れているのが実情です。今後こうした調査を継続的に実施することで、時系列で比較した個人投資家層の相場感の変化や投資家属性別の投資動向の特徴などを精査し、当社の調査研究活動の深化につなげるとともに、その一部を社会に還元することが、本調査の目的です。

また、本調査におきましては、国内外の市場参加者が注目する各種イベント前後の時期に、不定期のアンケート調査の結果も公表いたします。定点観測の調査結果と合わせて、ご参考にして頂ければ幸いです。

**【調査実施期間】**

2016年06月15日(水)13:00～2016年06月22日(水)13:00  
※毎月中旬から下旬にかけての1週間を調査期間としています。

**【調査対象】**

(株)外為どっとコムの『外貨ネクストネオ』に口座を開設のお客様層

**【調査方法】**

(株)外為どっとコムの口座開設者にメールでアンケート回答URLを送付。  
今回の有効回答数は794件。  
※必要項目を全て入力して回答して頂いたお客様を「有効回答数」としました。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

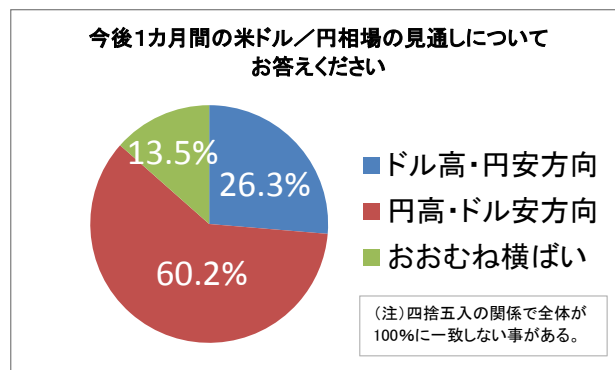
Copyright©2016 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

## 【第85回調査結果略報：円高予想が増加】

## 問1：今後1カ月間の米ドル/円相場の見通しについてお答えください

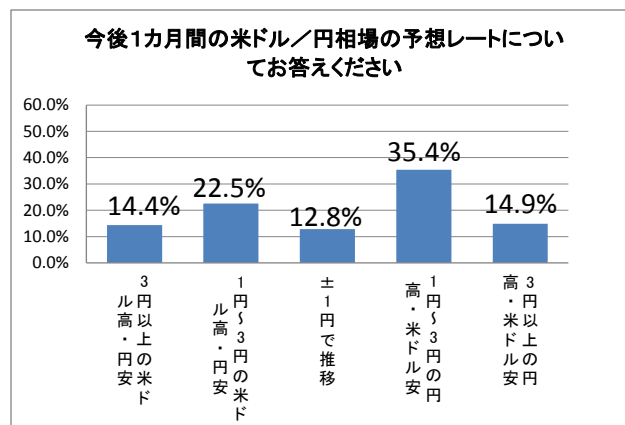
「今後1カ月間の米ドル/円相場の見通し」については、「ドル高・円安方向」と答えた割合が26.3%であったのに対し「円高・ドル安方向」と答えた割合は60.2%であった。この結果「米ドル/円予想DI」は-33.9%ポイントとなった。前月の予想DIは2015年12月以来のプラスとなったが、再びマイナスDIに転落。-33.9%というマイナス幅は2011年11月以来の水準であった。調査期間中のドル/円は、米国の早期利上げ観測の後退によるドル売りや、英国のEU離脱についての国民投票に向けた世論調査でEU離脱支持が残留支持派を上回り、金融市場全体に広がったりスクムードを受けた円買いなどが入り、103.50円台まで一時値を下げた。こうした中で、FX投資家は下振れリスクをより警戒するムードに転換したようだ。

※過去の米ドル円予想DIの推移はP7-8に掲載。



## 問2：今後1カ月間の米ドル/円相場の予想レートについてお答えください

「今後1カ月間の米ドル/円相場の予想レート」については、「1円～3円の円高・米ドル安」が35.4%と最も多く、「1円～3円の米ドル高・円安」が22.5%と続いた。さらに「3円以上の円高・米ドル安」が14.9%、「3円以上の米ドル高・円安」は14.4%と僅差で追いつき、「±1円で推移」は最も少ない12.8%であった。ヒストグラムの形状が先月とは逆の円高・米ドル安方向に傾いた点は問1の結果と整合的と言えよう。また、「3円以上の円高・米ドル安(前回:7.3%)」と「3円以上の米ドル高・円安(前回:9.4%)」の回答割合が前回よりも上昇しており、これまでよりも大きな値幅での動きに対する警戒感も上がってきていると言えそうだ。

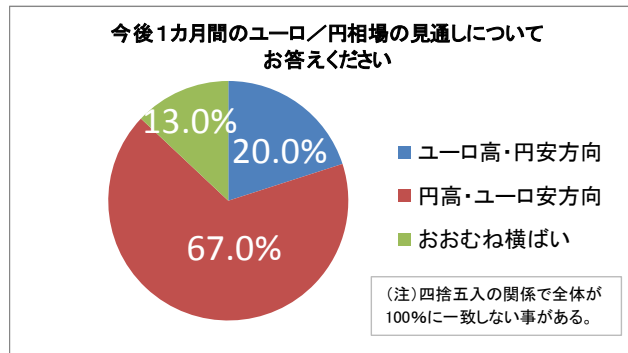


本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2016 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

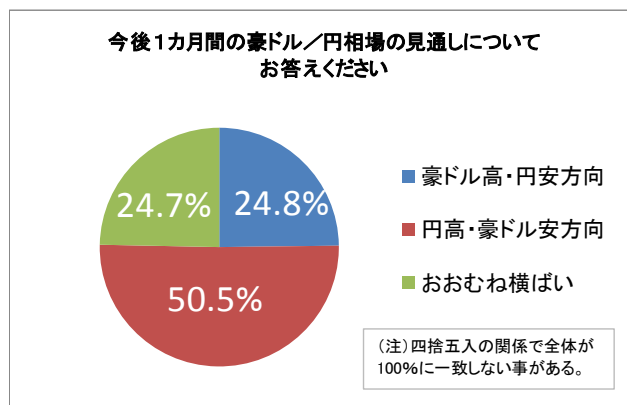
### 問3: 今後1カ月間のユーロ/円相場の見通しについてお答えください

「今後1カ月間のユーロ/円相場の見通し」については、「ユーロ高・円安方向」と答えた割合が20.0%であったのに対し、「円高・ユーロ安方向」と答えた割合が67.0%であった。この結果、「ユーロ/円予想DI」は▼47.0%ポイントとなり、前回調査(▼11.6%ポイント)からマイナス幅が大幅に拡大し、10カ月連続のユーロ弱気見通しとなった。調査期間中のユーロ/円は、英国のEU離脱懸念が広がる中でユーロシステムそのものへの不安などを背景に急落し、一時115.498円と2013年1月以来の安値を付けた。世論調査はEU残留と離脱で拮抗していたものの、英国の国民投票(23日)前であった調査期間中は「英国がEU離脱となればユーロの大幅安は避けられない」とする警戒感が強く、これがユーロ弱気予想増に繋がったと見る。※過去のユーロ円予想DIの推移はP7-8に掲載。



### 問4: 今後1カ月間の豪ドル/円相場の見通しについてお答えください

「今後1カ月間の豪ドル/円相場の見通し」については、「豪ドル高・円安方向」と答えた割合が24.8%であったのに対し、「円高・豪ドル安方向」と答えた割合は50.5%であった。この結果「豪ドル/円予想DI」は▲25.7%ポイントとなり、FX投資家の見通しがほぼ中立だった前回(+0.4%ポイント)から、豪ドル弱気・円強気方向に一気に傾いた格好となった。調査期間中の豪ドル/円相場は78円台後半から75.50円台まで急落した後に再び78円台へ反発するなど、荒っぽい値動きとなった。ドル/円やユーロ/円と同様に、リスクへの警戒感が根強い中でこれまでの下げがきつかった分、下振れ(豪ドル安・円高)方向への警戒感が強く残った事が結果に表れたものと見る。※過去の豪ドル円予想DIの推移はP7-8に掲載。

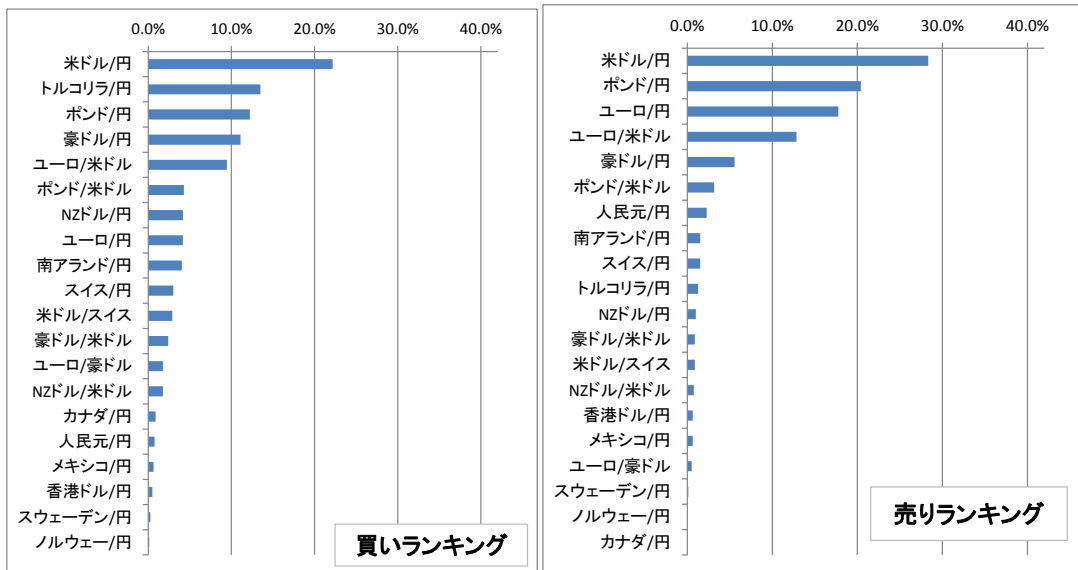


本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2016 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

問5: 今後、注目の通貨ペアについてお答えください

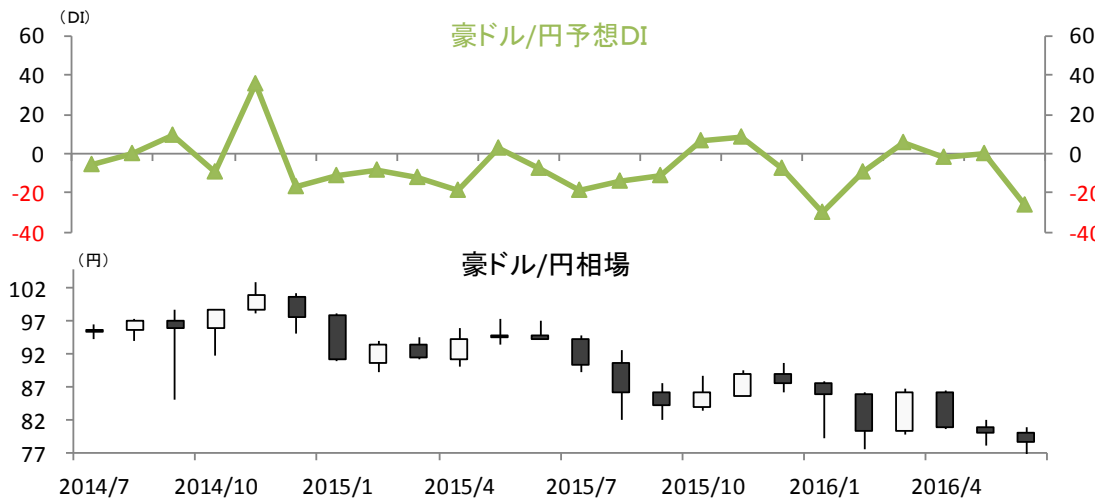
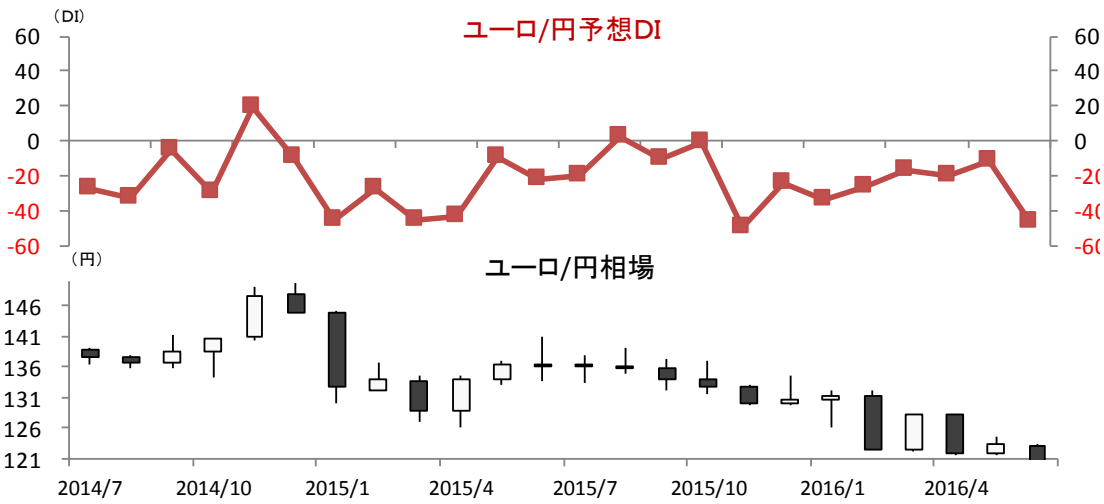
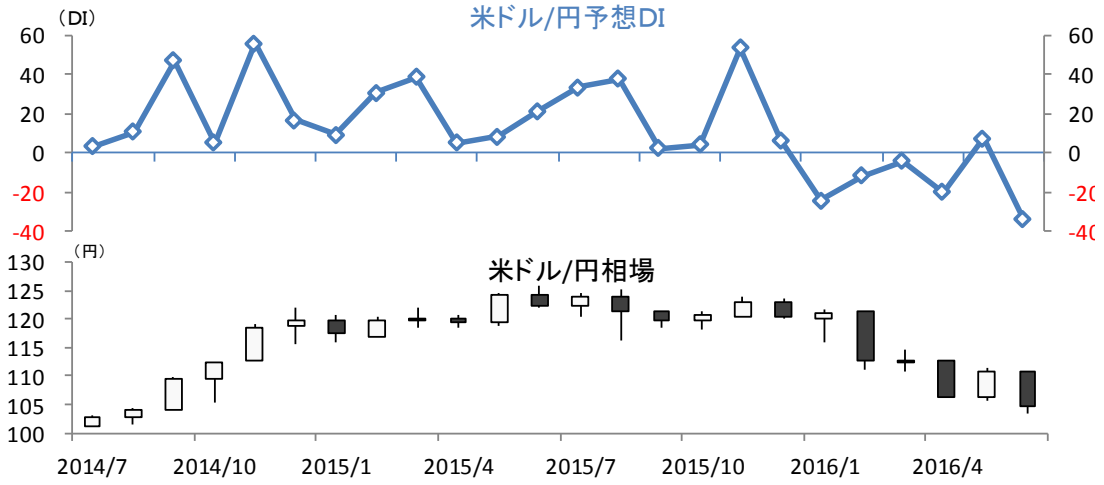
「今後注目している通貨ペア」について尋ねたところ、「買い」で注目の通貨ペアは、米ドル/円が22.2%の回答割合を集めて連続第1位の記録を45カ月に伸ばした。以下、2位トルコリラ/円(13.5%)、3位ポンド/円(12.2%)、4位豪ドル/円(11.1%)、5位ユーロ/ドル(9.4%)と続いた。一方、「売り」で注目の通貨ペアは、1位米ドル/円(28.3%)、2位ポンド/円(20.4%)、3位ユーロ/円(17.8%)、4位ユーロ/ドル(12.8%)、5位豪ドル/円(5.5%)となった。米ドル/円は7カ月続けて「買い」と「売り」の両方で1位を維持しており、引き続きFX投資家の関心が集中している様子が見受けられる。ただし、米ドル/円を積極的に買いで有望視するFX投資家の回答割合は大きく減少(前月:33.5%)している。米国の7月利上げ観測が後退し、次の利上げ時期はさらに数カ月先になるとの見方が広がる中で、米ドル/円買いへの関心が低下している可能性がありそうだ。また、ポンド/円については買い(前月:5位、6.5%)、売り(前月:5位、9.6%)ともに前月を大幅に上回る回答割合を集め、順位を上げた。英国の国民投票に向けて売り買いともに関心を集めたものと見られる。



本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2016 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

**【付表:主要3通貨ペア予想DIと足の推移】**



本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。Copyright©2016 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

## 【今後の調査実施計画及び公表方針】

本調査も第85回目となりました。調査開始から7年が経過し、データの蓄積が進んできました。今後については、毎月定点観測で実施する調査結果を基に、予想DIの時系列比較から見出せるFX投資家の相場観の変化やその傾向などのほか、中長期的な視点に基づいたFX投資家の投資スタイルの変化などの考察も進めて行きたいと考えています。

なお、毎月の本調査においては、公表扱いとしている質問項目及び回答結果の他に、「投資家の属性」、「取引頻度」、「取引規模」、「取引時間帯」、「投資選好」など、投資家実態を把握するために必要な各種の質問項目も設けて集計しています。それらの回答結果を用いた投資家の実態報告や属性別のクロス・セクション分析等については、当研究所が1年に1回、毎年年初以降に公表する「外為白書」で紹介する予定です。

## 【付表：主要3通貨ペア予想DIの推移】

		米ドル/円			ユーロ/円			豪ドル/円		
		米ドル高	米ドル安	DI	ユーロ高	ユーロ安	DI	豪ドル高	豪ドル安	DI
2014年	7月	27.9	24.4	3.5	17.8	45.8	-28.0	26.7	32.3	-5.6
	8月	32.6	21.8	10.8	14.7	47.9	-33.2	27.8	27.7	0.1
	9月	64.8	17.6	47.2	28.0	33.2	-5.2	36.0	26.5	9.5
	10月	39.4	34.4	5.0	18.3	47.8	-29.5	27.1	36.1	-9.0
	11月	70.0	14.2	55.8	43.0	24.1	18.9	54.0	18.4	35.6
	12月	48.9	32.0	16.9	28.8	38.2	-9.4	26.9	43.4	-16.5
2015年	1月	39.3	29.7	9.6	15.1	60.6	-45.5	26.2	37.5	-11.3
	2月	46.8	16.1	30.7	19.7	47.5	-27.8	26.4	34.8	-8.4
	3月	52.3	13.6	38.7	15.2	60.5	-45.3	21.8	33.9	-12.1
	4月	31.4	26.3	5.1	15.1	59.0	-43.9	23.4	41.9	-18.5
	5月	29.1	20.5	8.6	31.0	40.4	-9.4	32.2	29.1	3.1
	6月	43.5	21.9	21.6	25.4	47.2	-21.8	24.3	31.3	-7.0
	7月	49.1	15.5	33.6	23.6	43.7	-20.1	22.8	41.7	-18.9
	8月	51.1	13.1	38.0	30.9	28.8	2.1	24.1	38.5	-14.4
	9月	37.1	34.5	2.6	24.9	35.8	-10.9	29.9	40.7	-10.8
	10月	30.3	26.2	4.1	30.3	31.1	-0.8	39.6	33.0	6.6
	11月	67.3	13.6	53.7	11.1	61.4	-50.3	34.4	25.6	8.8
	12月	43.8	37.1	6.7	19.7	44.1	-24.4	30.5	38.4	-7.9
2016年	1月	27.3	51.5	-24.2	19.2	52.6	-33.4	22.8	52.5	-29.7
	2月	34.7	46.3	-11.6	22.5	49.0	-26.5	32.3	41.3	-9.0
	3月	33.3	37.6	-4.3	24.8	42.1	-17.3	37.6	31.8	5.8
	4月	30.2	50.2	-20.0	24.2	43.9	-19.7	34.2	35.7	-1.5
	5月	40.8	33.4	7.4	22.6	38.2	-11.6	35.7	35.3	0.4
	6月	26.3	60.2	-33.9	20.0	67.0	-47.0	24.8	50.5	-25.7

(出所)外為どっとコム総合研究所

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2016 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com